



「新学習指導要領完全実施を間近に控えて」 校長 木下 幹司

来年度完全実施される学習指導要領は、将来子ども達が生きていくために、身につけさせたい大切なことが書かれています。簡単に言えば、①英語の教科化、②道徳の教科化、③プログラミング教育の導入です。4月のPTA総会でお話させていただいたように、来年度より授業時間を1時間増やして対応します。しかし、授業時間を増やすだけでは不十分です。大府市では、英語好きな子どもを増やすためにALTの勤務を増やし、プログラミング教育に必要なICT機器の配備や支援員の充実に努めています。教職員は、機器の扱いに慣れ、カリキュラムを作成して授業実践に努めています。道徳副教材“大府市にゆかりのある人”は、各学校の代表が協力して作成し、授業で活用し始めました。今、学校現場には、大変多くの準備が求められているのです。

これまで本校は、神田学習を通して地域と密接に関わりながら知・徳・体の調和のとれた児童の育成に努めてきました。神田学習は、子どもの地域参画の基礎となる大切な学習のひとつですが、新たな時代に対応するため、内容を精選する時期にきています。限られた時間を上手に使い、意義を見直しながら継続していきたいと考えます。本校は、家庭・地域と連携し「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」を育む所存です。地域・保護者の皆様、1年間ありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。



実りの秋（5年生稲刈り）

11/22 神田公民館主催:寿大学 ~北崎みどり会の皆さんと仲良くなりました。ありがとうございました~



盆踊り（1年）



フロッカー（3年）



吹き矢（3年）



ベタンク（3年）



グランドゴルフの子も卓球で交流（5年）



卓球（5年）

新学習指導要領では、「学校を核とした地域づくり」を推進していくことが期待されています。神田地区は高齢化が著しく、大きな問題となっています。寿大学の活動を通して、まず高齢者と知り合い、仲良く対話する中で、ともに支え合える関係作りに発展できるようにしていきたいものですね。

11/24 神田コミュニティ芸能まつり

きらきらガール



花笠クラブ



地域の皆さん



11/25 校長先生の人権講話 ～A君との再会～

A君は、大切な人にほめられて絵が好きになりました。大好きな絵を描き続けて、辛い過去を乗り越え、世に認められるようになりました。



色鉛筆で描かれたA君の作品。A君の作品は、多くの企業に採用されています。

神田小のみなさんへのお願い

人はみんな 同じではありません。
だから、ちがっているところをからかいません。
腫がたっても たたいたり 大声でせめたりしません。
じぶんのきもちを ことばで きちんと つたえましょう。
どの人にも「すごい!!」と思えるところが必ずあります。
他の人の「すごい!!」ところを 見つめられる人になりましょう。
困っている人をみかけたら できる限り助けてあげましょう。
自分でできないと思ったら 近くの先生にこっそり知らせましょう。
そして みんなで 楽しい思い出を いっぱいつくりましょう。

“みんなで 幸せになる” こと

これが わたしたちの **永遠の宿題** です。

11/26~12/6 冬のかけあし週間!! 11/28 校区周辺清掃活動(4年)



11/28 至学館大学授業観察実習

至学館大学の学生が、5年2組と3年2組に分かれて、子どもたちがプログラミングの授業に取り組む様子を参観しました。学生の皆さんは、子どもたちが試行錯誤しながら課題を解決しようと取り組む姿に、感心していました。



かんちゃん日記



10/24のコミュニケーション講座のテーマは、「聞き方」だった。子どもの意見の中に、「相手を全否定しない」や「聞き方を間違えると相手を傷つけることがある」があった。子どもは柔軟で吸収力があり、大切なことにきちんと気付いている。それに比べて私たち大人は…、自分を振り返り、よりよい行動に移すことが何と難しいか…。子どもから学ぶことの多いこの頃である。



興味をもって話を聞いてくれるとうれしいな

本校ホームページは、令和元年9月1日より、<http://www.obu-c.ed.jp/kanda-e/>で運用しています。学校便りのカラー版はそちらでご覧ください。